

令和4年度市有財産に関するサウンディング型市場調査結果

対象財産：(財産番号1) 旧干汐住宅及び向島漁村センター

提案事業者	提案内容
事業者A (サービス業者)	【活用案】 マリンスポーツを中心とした海事都市尾道の象徴施設 ・マリンスポーツ関連企業を誘致し、マリンスポーツの拠点として整備 ・地元の漁業関係者や海事産業、周辺施設と連携したソフト事業を展開 ・既存建物はリノベーションによる活用を検討 ・ハード面の整備が課題。他事業者との連携が必要
事業者B (不動産業者)	【活用案】 周辺地域産業と連携した体感型ホテル ・周辺1次産業の労働体験プログラムを主とした教育・コミュニケーションの場を利用者に提供。漁業及び農業を中心としたプログラムにより地域活性化 ・既存建物をリノベーションにより活用。併せて客室棟を新築 ・事業手法としては、20年以上の賃貸借を想定
事業者C (不動産業者)	【活用案】 PFI手法を活用した公営住宅(地域優良賃貸住宅等)整備 ・既存建物は改修し、コミュニティスペースとして活用 ・家賃収入および国の補助制度の活用により、実質的な財政負担なしに整備が可能